

ガノッポーン ショーティパーン 公使
タイ王国大使館 経済・投資事務所
(BOI東京事務所)



「タイにおける投資奨励政策と支援」
Latest Investment Incentives
in Manufacturing Sector
in Thailand

2023年11月17日



日泰両国の関係

Thailand - Japan Relationships



136 ปี ความสัมพันธ์
ทางการทูตญี่ปุ่น-ไทย



入場料：500円（税込）/ ค่าเข้าชม 500 เยน (เด็กอายุต่ำกว่า 12 ปี เข้าฟรี)
※お支払いは現金のみ ※小学生以下入場無料 ※「関空-バンコク往復航空券」などの豪華抽選会参加チケット付き





日泰両国の関係 Thailand - Japan Relationships





アジアならびにASEANの玄関口としてのタイ

Thailand as a Gateway to ASEAN and Asia



1. 総合的なインフラ

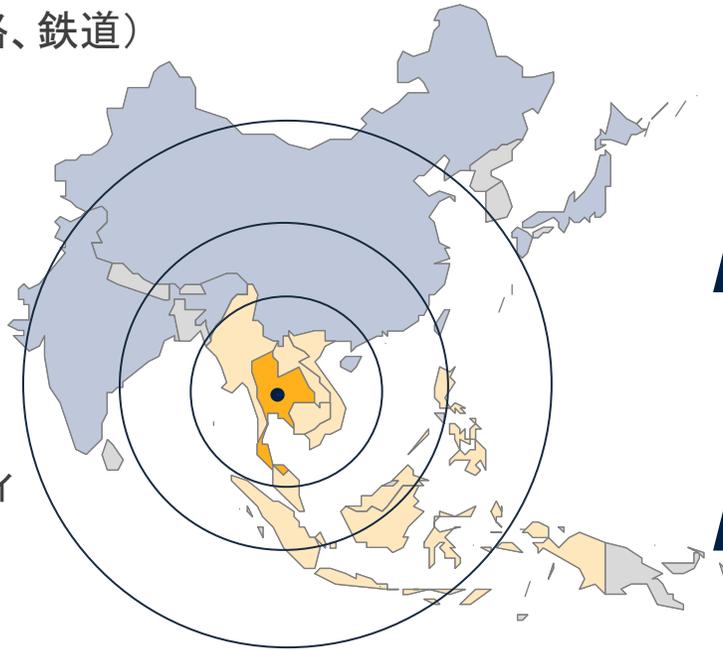
- ASEANと中国への連結性を備えた戦略的な立地
- 整備されたインフラ(電気、水道、港、空港、道路、鉄道)
- 16 県における 68 の工業団地

2. 進むデジタル化

- デジタルインフラ・5G
- 世界クラスのデータセンター・クラウドサービス
- デジタル・スタートアップエコシステム・コミュニティ
- 高度なデジタル変革と導入

3. 勢いのあるサプライチェーン

- 自動車、電気電子、化学などの主要な製造ハブと堅強なサプライチェーン
- 質の高い労働力



4. 市場へのアクセス

- 人口は6,600万人
- 総人口6億5,000万人のASEAN市場へのアクセス
- 18カ国との14のFTAとRCEP(地域的な包括的経済連携)

5. 政府の支援

- BOIの恩典(税制上、税制以外、財務支援)
- 総合的な政府措置

6. グリーン政策の推進

- グリーン化へ向けた恩典
- 再生可能エネルギー

7. 安全性と回復力

- 多国籍企業の投資にふさわしい紛争フリーな環境
- 自然災害のリスクが低い
- 回復力(レジリエンス)と危機対応

BOIのインセンティブ

タイでビジネスを始める第一歩 = 会社の設立

※ 担当部署：商務省事業開発局 (DBD)

タイ国籍

(外国人持ち株比率 < 50%)

外国籍

(外国人持ち株比率 \geq 50%)

外国人事業法(FBA)に基づく 外国人事業許可

タイ人だけに認められる事業活動

例：テレビ放送、農業、畜産、漁業、
木材・タイ薬草加工、土地売買など

内閣の承認により、

商務大臣が許可した場合は**外国人も事業活動可能**

例：国家の安全、芸術伝統、民芸品、資源、環境
に影響を与える事業

外国人事業委員会の承認により、商務省事業開発

局長が許可した場合は**外国人も事業活動可能**

例：会計、法律、エンジニアリング、建築、
小売・卸売、食品販売などのタイ人が外国人と
競争する準備が整っていないビジネス

More Info



Webinar 15th June 2023

BOIの**税制**特典の例：
法人所得税の免除
機械・原材料の輸入税の免除

BOIの**税制以外**の特典の例：
ビザ・ワークパミット
土地所有権



ビジネスの拡大

人材育成

新製品の開発

- **一般**の場合 (約60営業日)
外国人事業**ライセンス**
Foreign Business License (FBL)
- **BOI**を取得する場合 (約30営業日)
外国人事業**証明書**
Foreign Business Certificate (FBC)

※ **製造業**などリストにない事業は外国人が過半数あるいは100%出資可能で、**許可取得不要**

BOIとは



THAILAND
BOARD OF
INVESTMENT

**BOI (タイ投資委員会) は首相府傘下の
投資促進を担当する政府機関**

BOI is a government agency under the Office of the Prime Minister.

新しい経済へ向けたBOIの役割

インテグレーター (Integrator)

- 税制上、財政上、その他税制以外の恩典から構成される政府の支援ツールを包括的なパッケージで提供
- 投資および事業を行うことに対し、包括的な情報やアドバイスを提供

プロモーター (Promoter)

- 世界の状況変化に対応するとともに、国の開発戦略に合致する民間投資を推進、促進
- 税制上の恩典・税制以外の恩典を付与

コネクター (Connector)

- ビジネスチャンスの拡大を目的とし、大小の事業者・タイ内資企業と外国企業・異業種・異地域を結ぶ
- 海外のビジネス関連機関や政府・民間機関との調整

ファシリテーター (Facilitator)

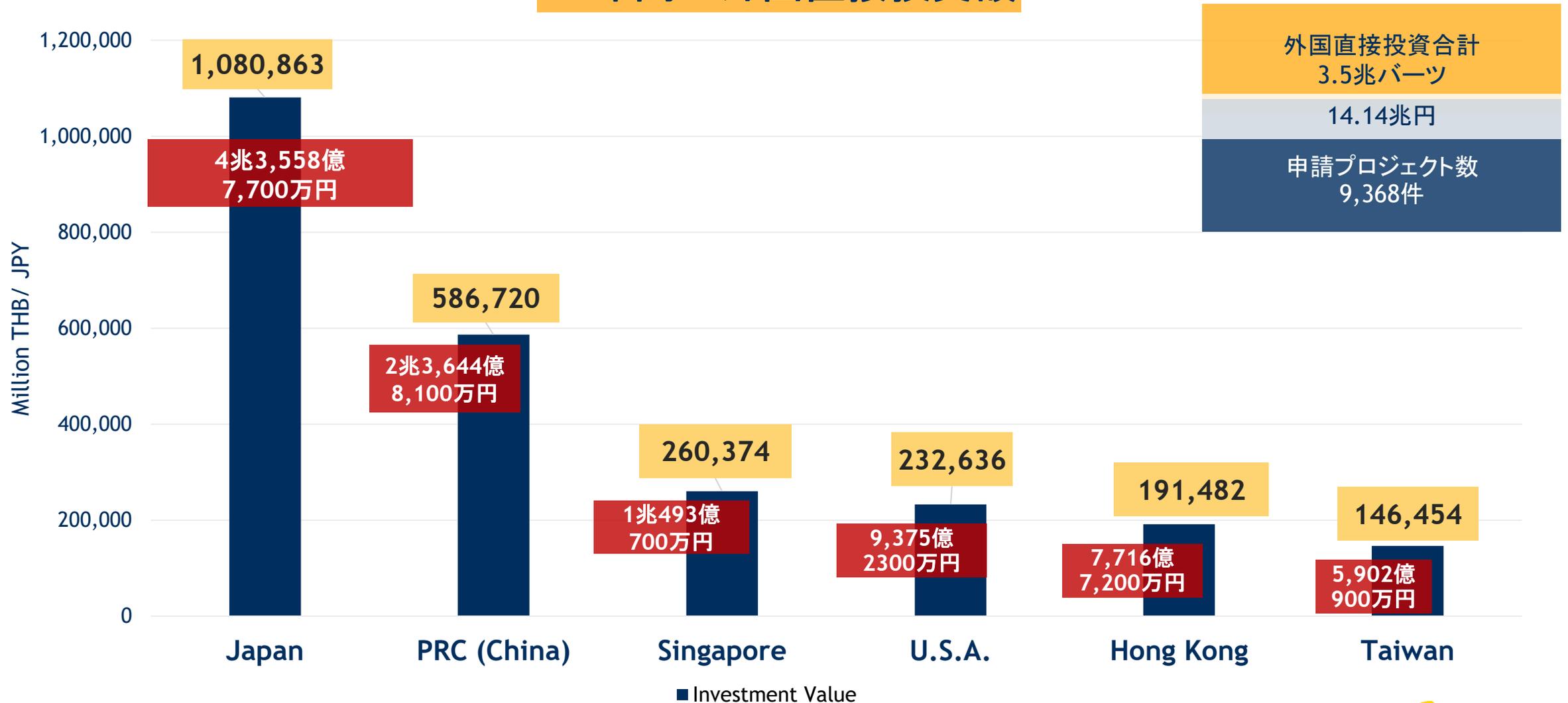
- 投資エコシステムの醸成、円滑な投資の実現と問題や障害を取り除く上で、各機関と調整
- 投資家へのビジネス支援サービスを提供



2013年-2022年における外国投資奨励申請の推移

Investment Promotion Application of Foreign Direct Investment 2013-2022

10年間の外国直接投資額



Note: Exchange Rate from Bangkok Bank as of June 30, 2023 (100 JPY = 24.83 Baht)

日本は2023年1月-9月のタイの外国直接投資において第3位の位置づけ

Japan stands in rank 3rd in terms of the overall Thailand's FDI in Jan-Sep 2023



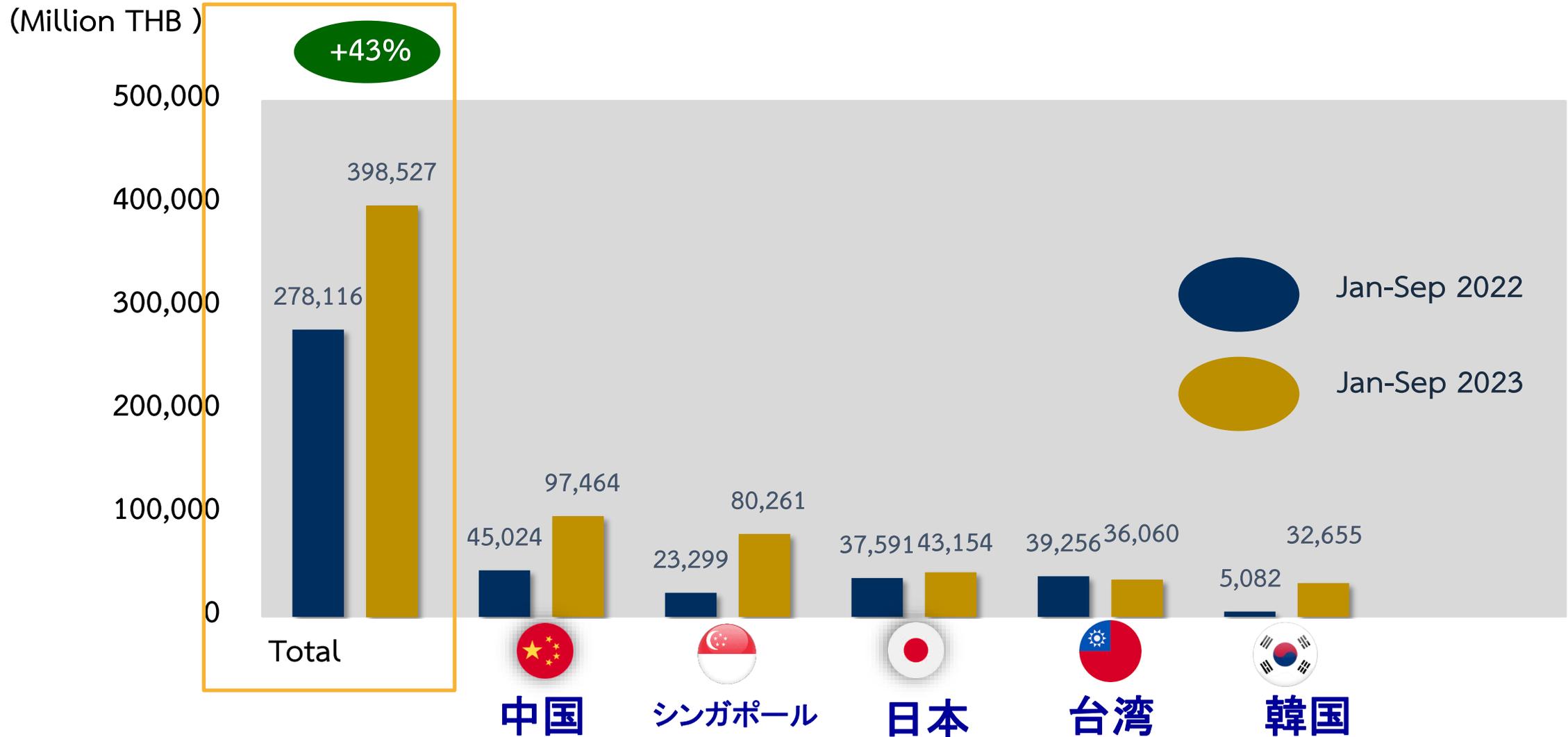
ランキング	国名	タイの 外国直接投資	プロジェクト件数	(為替: 日本円 )
1位	中国	3,910億	264	
2位	シンガポール	3,220億	133	
3位	日本	1,730億	284	
4位	台湾	1,440億	176	
5位	韓国	1,310億	63	
6位	米国	1,020億	15	
7位	アイルランド	530億	2	
8位	香港	470億	65	
9位	オランダ	290億	45	
10位	ドイツ	270億	19	

Note: Exchange Rate from Bangkok Bank as of Oct 2, 2023 (100 JPY = 24.92 Baht)

Source : BOI

外国企業による投資奨励申請 (2023年1月-9月)

Foreign Investment Promotion Application (Jan – Sep 2023)



Source : Thailand Board of Investment

※ 現在の為替レート : 1 THB = 約 4 JPY

9

2023年1月3日発効

9つの新しい投資促進措置

1. ターゲット産業への投資奨励
2. 競争力向上プログラム
3. 継続・拡大プログラム
4. 移転プログラム
5. 景気回復のための投資奨励措置
6. 産業の高度化プログラム 産業のスマート化、サステナブル化
7. 中小企業向けの投資奨励措置
8. 地域別 奨励措置
9. 社会・地方開発投資プログラム

BOIのスタンダード恩典

1-10類の重点産業

400以上の対象事業

Standard Package

1

キーとなる要素に基づいて恩典が決められる 例: 技術のレベル、サプライチェーンでの役割

	法人所得税 の免除	機械輸入税 の免除	輸出用製品に使用される 原材料輸入税の免除 研究開発に使用される 原材料輸入税の免除	税制以外 の恩典
A1+ 学術・研究機関と協力し技術移転を伴う、高度技術とイノベーションを使用する上流産業およびターゲット技術の開発事業（バイオテクノロジー・ナノテクノロジー・先端材料技術）	10-13* years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A1 国の長期的な競争力を向上させる重要な研究開発に主眼を置いたナレッジベースの事業	8* years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A2 国の発展に貢献するインフラ事業、タイ国内の投資が少ないか、またはまだ投資が行われておらず、付加価値の創出に高度技術を使用する事業	8 years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A3 既にタイ国内に投資が少数あるものの、国の発展にとって重要な高度技術を使用する事業	5 years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A4 技術がA1-A3ほど高度でないものの国内原材料の付加価値を高め、サプライチェーンを強化する事業	3 years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
B 高度技術を使用しないものの、バリューチェーンにとって重要な裾野産業	- + 競争力向上措置	✓**	✓**	✓

*法人所得税免除の上限額なし ** 事業によって恩典を付与

継続・拡大プログラム



目的: 既存の企業に対し、タイにおける製造拠点の**維持継続**や**拡大**を
動機づけるインセンティブを提供

拡大プロジェクトへの追加恩典

(Standard Packageに加えて)

Standard Package

グループA1+

標準の法人所得税免除恩典は10-13年間

+ 追加で法人所得税を**3年間免除**
(合計で13年間を超えないこと)

Standard Package

A1・A2

標準の法人所得税免除恩典は8年間

+ **5年間法人所得税を50%減税**

Standard Package

A3・A4・B

標準の法人所得税免除恩典は0-5年間

+ 追加で法人所得税を**3年間免除**

◎ すべての事業を
対象とする
※但し、BOI が特別に指定し
ない限り

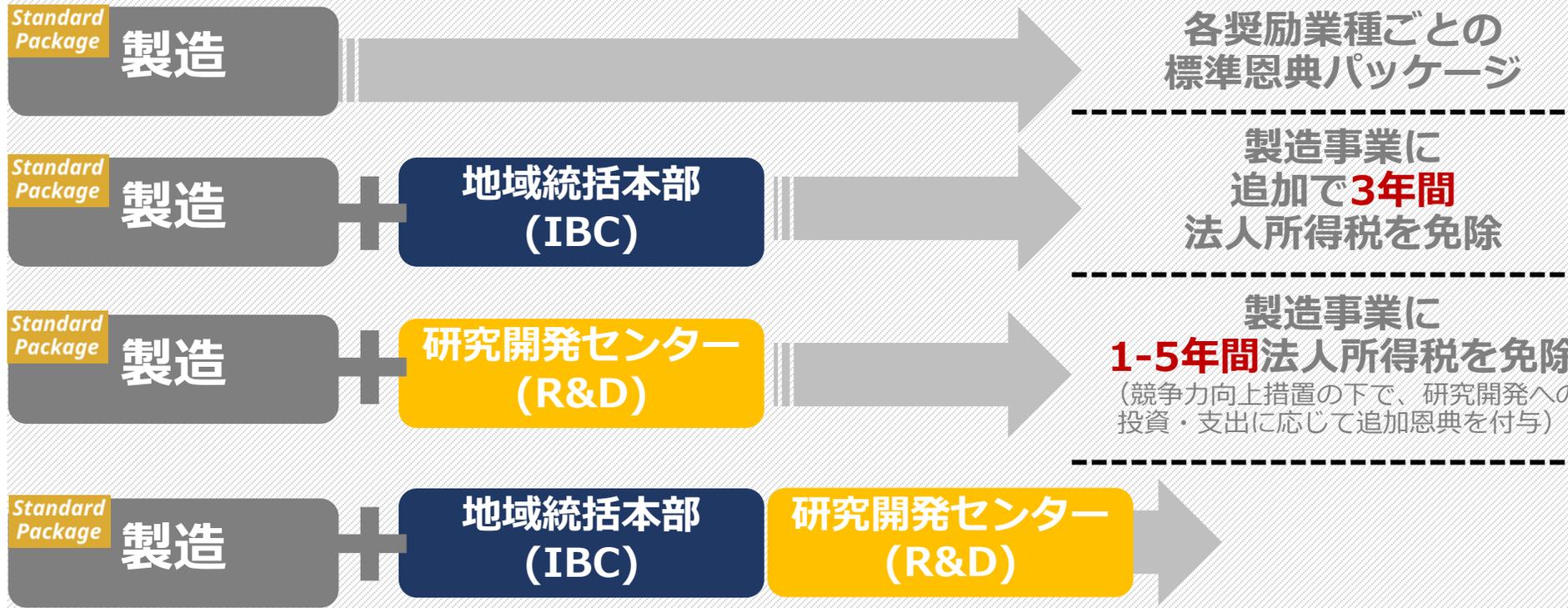
◎ 本措置の奨励を
受けたプロジェクトは景気回
復へ向けた投資刺激措置にお
ける追加恩典の対象としない

◎ 2023年内に申請すること

条件:

1. 過去 **15年間** (2008年から2022年) 超にわたりBOIの奨励企業として、少なくとも**3つ**のプロジェクトを有し、その合計投資額が(土地代と運転資金を除き) **100億バーツ** 以上であること
2. 拡大プロジェクトは、合計投資額が(土地代と運転資金を除き) **5億バーツ** 以上であること

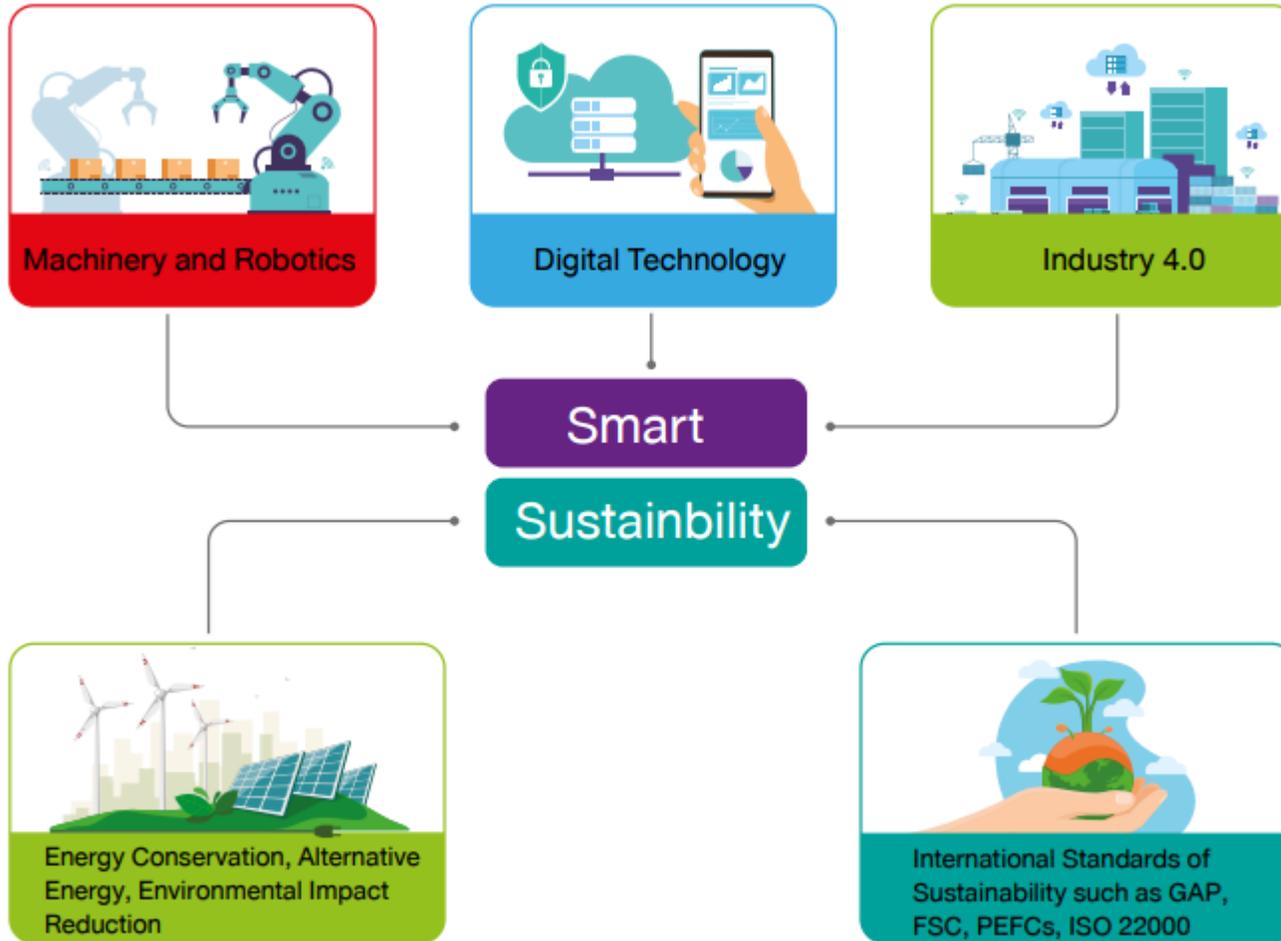
目的： 製造設備、地域統括本部(IBC)、研究開発(R&D)センターを含む、
タイへの**包括的な事業活動移転**を促す



条件:

- 申請方法は 2 パターン、1) 新しい IBC 事業 および/または R&D センター事業を**既存の製造事業に追加**する形
2) 製造事業に IBC 事業および/または R&D センター事業を含め、**一つのプロジェクト**として奨励申請をする形
- IBC および/または R&D センターについて、奨励証書発給日またはプロジェクト修正申請書の提出日から
3年以内にサービス提供を開始する
- IBC および/または R&D センターは、委員会が重要と認める**機能を実施**する
- **2023年内**に申請する

生産の底上げプログラム (スマート化・サステナブル化)



既存プロジェクトを
対象とする効率向上

既存事業の所得にかかる法人税を
3年間にわたり免除

効率向上への投資額の50%または
100% (条件により) が上限額

事業の高度化を伴う
グループBの新しい
投資

法人所得税を3年間にわたり免除

自動化・ロボティクスシステム

またはインダストリー4.0の製造

標準への投資額の50%または

100% (条件により) が上限額



タイの次のステップ

Thailand's Next Step



タイのアジェンダ

1. 人材育成
2. FTA交渉
3. 再エネ
4. 事業展開の容易さ
5. フラグシップであるEEC (東部経済回廊) とその他の経済回廊

BOIの優先事項

1. 5つの重点産業を促進
2. タイを国際的なビジネスと人材のハブとして推進
3. サプライチェーンの強化・産業の高度化
スマート化・サステナブル化
4. 地域別の投資
5. グローバルミニマム税と投資促進ツールの調整

5つの重点産業



BCG



EV



スマート
エレクトロニクス



デジタル



クリエイティブ

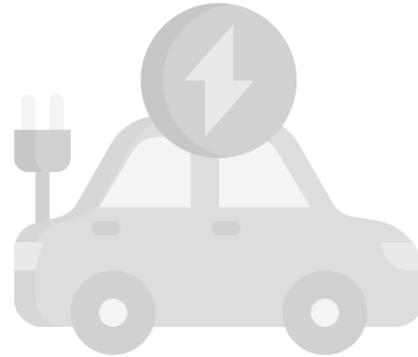
+ 地域統括本部



投資機会のある産業分野 Sector of Opportunities



BCG(バイオ・循環型・グリーン)経済



EV Industry



Smart Electronics



タイのバイオ・循環型・グリーン経済 (BCG) モデル

THAILAND'S BIO-CIRCULAR-GREEN ECONOMY (BCG) MODEL

バイオ経済 BIOECONOMY

再生可能な生物資源の生産と
付加価値ある製品への変換

Involves the production of renewable biological resources and the conversion into value added products



グリーン経済 GREEN ECONOMY

経済・社会・環境のバランスを保ち、持続可能な開発を実現

Keeps economy, society and the environment in balance, leading to sustainable development

循環型経済

CIRCULAR ECONOMY



資源の有用性を永続させること

Aims at perpetuating usefulness of resource



食品と農業
FOOD AND AGRICULTURE



医療とウェルネス
MEDICAL AND WELLNESS



エネルギー、素材、
バイオケミカル
ENERGY, MATERIAL AND BIOCHEMICAL



観光・クリエイティブ経済
TOURISM AND CREATIVE ECONOMY

生物多様性
BIODIVERSITY



01 方針とマネジメント
Policy and Management

02 科学技術とイノベーション
Science, Technology and Innovation

03 各界からの参加
Participation from ALL Sectors

文化的多様性
CULTURAL DIVERSITY

A1

8年間の法人所得税の免除 (上限額なし)
8-year CIT exemption (with no cap)



- バイオテクノロジー研究開発**
Biotechnology R&D
- バイオ技術を用いたものづくりの研究開発
R&D activity of manufacturing using biotechnology
 - バイオ技術を用いた植物・動物・微生物の育種、薬品、診断キット、生物活性物質
Plants, animals or microorganism breeding, biopharmaceuticals, diagnostics kits, biological substances manufacturing using biotechnology
 - 分子生物学分野の研究開発向け原材料および/または必須材料
Raw materials and/or essential materials for molecular biological R&D

- 植物と種苗**
Plant & Seed
- 商用材木の植林
Economical forest plantation
 - エネルギー作物の植林
Energy crops plantation

Bioeconomy

A2

8年間の法人所得税の免除
8-year CIT exemption



- バイオエネルギーとバイオ燃料**
Bioenergy & Biofuels
- バイオマスまたは蒸気による電力
Electricity from biomass or steam
 - 農産物からの燃料
Fuel from agricultural products
- 農業** Agriculture
- 天然原料由来の有効成分
Active ingredients from natural raw materials
 - ハイテク品質選別・保存
High-tech grading and storage
 - ハイテク天然エキス
High-tech natural extracts
 - 天然ゴム製品
Natural rubber product
 - 伝統医薬
Traditional medicine

- 未来の食品
Future food (health claim food, novel food, organic food, medical food)

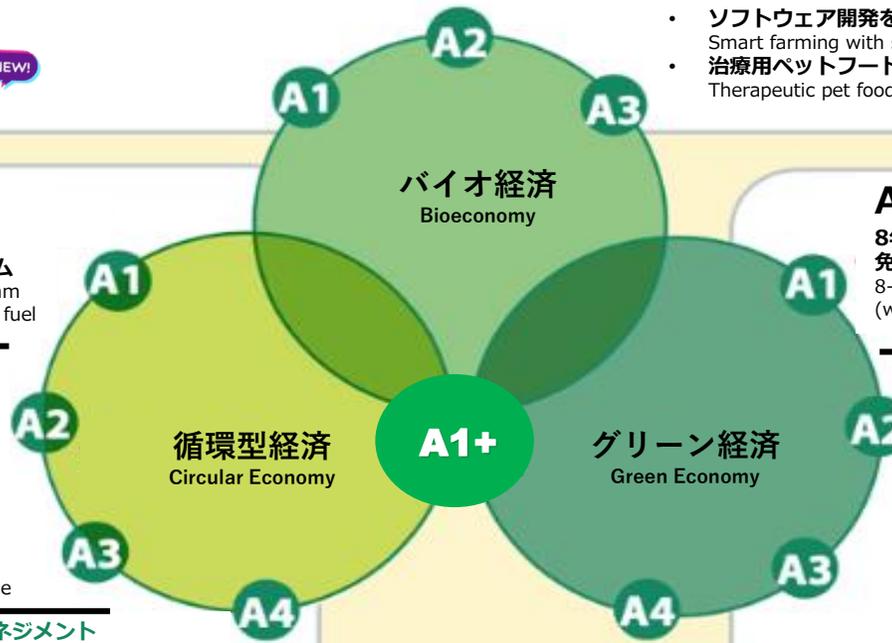
- ソフトウェア開発を有するスマート農業
Smart farming with software development
- 治療用ペットフード
Therapeutic pet food

A3

5年間の法人所得税の免除
5-year CIT exemption



- バイオエネルギーとバイオ燃料** Bioenergy & Biofuels
- バイオマスブリケットとペレット
Biomass briquettes and pellets
- 農業** Agriculture
- バイオ肥料、有機肥料、生物農薬
Biological fertilizer, organic fertilizer, Biopesticide
 - 食品、飲料、食品添加物、油脂、でんぷん、加工でんぷん
Food, beverages, food additives, oil, starch, modified starch
 - 天然エキス
Natural extracts
 - サプリメントなど天然エキスをを用いた製品
Natural extracts products such as supplements
 - 深海漁業
Deep sea fishery
 - 動物の繁殖、飼育
Animal propagation or husbandry
 - 動物用飼料、飼料添加物
Animal feed or feed additives
 - スマート農業
Smart farming
 - 農産物の取引センター、デジタル取引センター
Trading center or digital trading center for agricultural goods
- 植物と種苗** Plant & Seed
- 植物工場
Plant Factory
 - 植物または動物の品種改良
Breeding of plants or animals



A1

8年間の法人所得税の免除 (上限額なし)
8-year CIT exemption (with no cap)



- 循環型エネルギーと燃料**
Circular energy & fuels
- ゴミやゴミ由来の燃料からの電力または電力およびスチーム
Electricity or electricity and steam from garbage or refuse derived fuel

A2

8年間の法人所得税の免除
8-year CIT exemption



- 循環型エネルギーと燃料**
Circular energy & fuels
- 農業廃棄物、ゴミまたは廃棄物からの燃料
Fuel from agricultural scrap or garbage or waste



- 廃棄物とリサイクル**
Waste & Recycling
- 廃棄物処理・処分・再利用
Waste treatment, disposal, recycle

A3

5年間の法人所得税の免除
5-year CIT exemption



- 廃棄物とリサイクルマネジメント**
Waste & Recycling Management
- 廃棄物の選別・分別
Waste sorting, separating



- 廃棄物とリサイクル**
Waste & Recycling
- 農業の副産物または廃棄物からの製品
Agricultural by-products or waste products

A4

3年間の法人所得税の免除
3-year CIT exemption



- 循環プロセスからの製品**
Products from circular process
- 再生プラスチックペレット
Recycled plastic pellets
 - パルプの再利用製品
Recycled pulp products
 - 再生繊維
Recycled fiber

Circular Economy

A1+

10-13年間の法人所得税の免除
10-13-year CIT exemption



- 技術移転を有するバイオテクノロジー開発
Biotechnology development with technology transfer

A1

8年間の法人所得税の免除 (上限額なし)
8-year CIT exemption (with no cap)



- 環境管理** Green management
- エネルギーサービス会社
Energy Service Company (ESCO)
- 省エネ製品**
Products for saving energy
- 燃料電池
Fuel cell

A2

8年間の法人所得税の免除
8-year CIT exemption



- グリーンエネルギー** Green energy
- 再生エネルギーからの電力または電力およびスチーム
Energy or electricity and steam from renewable energy
 - 水素からの電力または電力およびスチーム
Energy or electricity and steam from hydrogen



- 省エネ製品** Products for saving energy
- 省エネ自動車部品
Energy-saving automobiles parts
 - 高密度エネルギー貯蔵
High density energy storage
 - 太陽電池および/または太陽電池用原料
Solar cells and/or raw materials for solar cells
 - CCS/CCUを使用する化学品
Chemicals using CCS/CCU



- 環境に優しい製品** Eco-friendly products
- バイオプラスチック
Bioplastics
 - バイオケミカル
Biochemicals
 - パルプ
Pulp

A3

5年間の法人所得税の免除
5-year CIT exemption



- 環境に優しいポリマー** Eco-friendly polymers
- バイオプラスチック製品
Products from bioplastics
- 環境に優しいプロセス** Eco-friendly processes
- 革なめし・仕上げ
Leather tanneries, finishing

A4

3年間の法人所得税の免除
3-year CIT exemption



- 環境に優しい製品** Eco-friendly products
- パルプ・紙の製品
pulp/paper products
- 省エネ製品** Product for saving energy
- 省エネ家電
Energy-saving home appliances

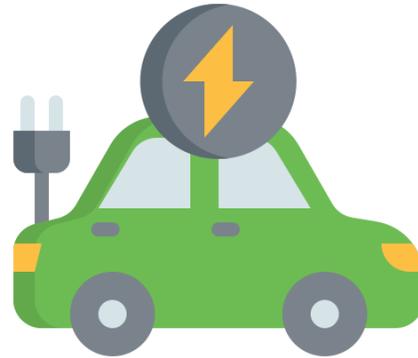
Green Economy



投資機会のある産業分野 Sector of Opportunities



BCG Economy



EV産業



Smart Electronics

自動車産業の完結したサプライチェーン

Complete Supply Chain of the Automotive Industry

1,700社

裾野産業

タイには、プラスチック、ゴム、金属部品、タイヤ、内装部品、シート、電気部品、電子部品、セーフティ・システムなどの強力な裾野産業があり、国内における自動車のサプライチェーンの完結を支えている



720社のTier-1

➤ 1,100社のTier-2・Tier-3

自動車部品
産業

1位

ASEANにおける各種自動車部品の輸出国

5位

世界的なタイヤの輸出国

12位

世界的なエンジンの輸出国

14位

世界的な自動車部品の輸出国



23社の自動車メーカー
12社の二輪車メーカー

自動車生産・組立

10位

自動車生産国

現在のプロダクトチャンピオン



1トン
ピックアップ



Eco-car

次世代製品



電気自動車 (EV)

BOIのバッテリー電動車（BEV）に対する奨励 BOI Promotion on Battery Electric Vehicles (BEV)

BOIは、タイをアジアのEV製造ハブへと発展させる目的で
あらゆる車種の**バッテリー電動車（BEV）**を奨励
これには**BEVプラットフォームおよびソフトウェアと
デジタルプラットフォームの開発を含む**



恩典

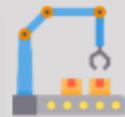
法人所得税の免除: **3 - 13年間**



研究開発向け
原材料
輸入税の
免除



機械
輸入税
の免除



原材料輸入税
の免除



税制以外の
恩典

タイはそのEVエコシステムにより優位な投資先である

Thailand as a Preferred Investment Destination for EV Ecosystem



タイは積極的な
ZEV目標を発表
30@30ビジョン

2030年に自動車生産の30%を
ZEV(BEV+FCEV)とする

乗用車・
小型商用車
(LCV)

50% の新車販売
30% の製品

2輪

40% の新車販売
30% の製品

エコシステム全体の需要につながる
2030年までにつかむべきチャンス

72万5,000 台
の自動車生産
(国内販売向け44万台 +
輸出向け28万5,000万台)



67万5,000 台
の2輪車生産
(国内販売向け65万台 +
輸出向け2万5,000台)



年間の国内バッテリー
需要の
40+ GWh



国内全土に

1万3,000+ 台
公共充電器が必要



支援的エコシステムの需要を喚起

5m 国内における
使用中の車台数
Parc

(2m cars + 3.3m 2W)



2023年1月-9月 タイにおける乗用車型EVの登録台数

Passenger EV Registration in Thailand (Jan - Sep 2023)

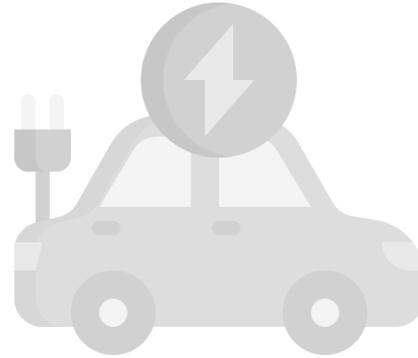




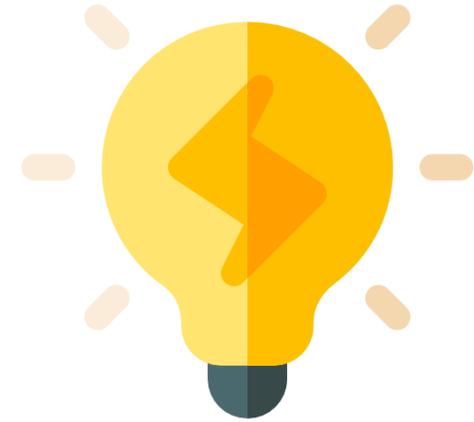
投資機会のある産業分野 Sector of Opportunities



BCG Economy



EV Industry



スマートエレクトロニクス

タイにおける包括的なサプライチェーン Comprehensive semiconductor supply chain in Thailand

上流
半導体

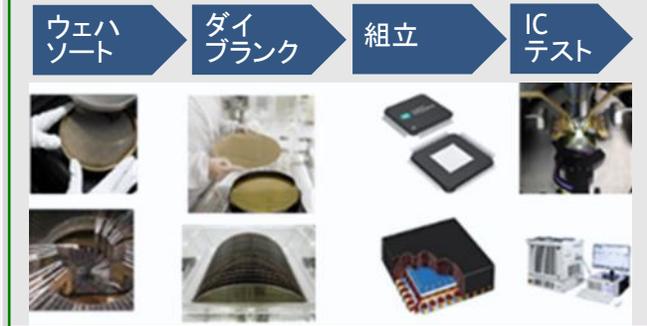
半導体フロントエンド

法人所得税免除:8-13年



半導体バックエンド

法人所得税免除:5-8年



中流
PCB

法人所得税免除
0-8年



法人所得税免除
3-5年

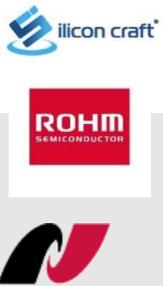


下流
PCBA + ボックスビルド
消費者製品

法人所得税免除
0-8年



ミッシング
リンク
(チェーンに
欠けている
部分)



強力なバックエンド
メーカー サプライヤー



裾野産業

型 (モールド) 金属部品・構成部品

プラスチック部品・構成部品

国際部品・原材料・構成品調達事務所 (IPO) International Procurement Office : IPO

❖ 原材料、部品、構成品をタイ国内外の製造業または流通業を対象に
売買する企業

❖ Purchasing and selling **raw materials, parts and components** to manufacturers or distributors in Thailand and/or in overseas countries



長期居住者ビザ(LTR) Long-Term Resident Visa

LTRビザの4タイプ

4 Types of Long-Term resident Visa



世界の富裕層

Wealthy Global Citizen



裕福な
年金受給者

Wealthy Pensioner



タイを拠点とする
専門職

Work-From
Thailand Professional



高度技能を
有する専門家

Highly Skilled Professionals

「高度技能を有する専門家」の対象産業

既存のターゲット産業

Existing Targeted Industries

- 自動車
- 電子
- 富裕層向け観光
- 農業、食品、バイオ
- 自動化・ロボット
- 航空機・航空宇宙
- バイオ燃料・バイオ化学品
- デジタル
- 医療
- 防衛
- 循環型経済



運輸・ロジスティクス

NEW



石油化学・化学

NEW



国際ビジネスセンター(IBC)

NEW



特定分野の専門技術を有し、
外国人が経営するその他産
業で活躍する高度人材

NEW

LTRビザの特典



10年間のビザと就労許可



国際空港における
ファストトラックサービス



1年ごとの出頭報告(従来は
90日毎) および再入国許可
の取得不要



タイでの就労許可(デジタル・
ワークパーミット)



高度技能を有する専門家の
場合は、個人所得税に一律
17%の税率を適用



ビザとワークパーミットの
ワンストップサービスセン
ター(OSS)にて対応



外国人 1人対タイ人
従業員 4人の雇用比率の
条件の対象外とする

特記事項: LTRビザは一度に5年間発行され、条件を満たしていれば5年ごとに更新が可能

HQ Biz Portalは地域統括本部の支援ツール

HQ Biz Portal as a Tool to Support Regional Offices

Thailand's HQ Biz Portal

HQ BIZ PORTAL

Enhancing Thailand's position as a
REGIONAL HEADQUARTERS DESTINATION

Why HQ in Thailand? | HQ Journeys in Thailand | HQ Incentives & Licenses | FAQs

SUBMIT APPLICATIONS

ONE-STOP CONSULTATION

with

- Thailand Board of Investment (BOI)
- Revenue Department (RD)
- Department of Business Development (DBD)
- Bank of Thailand (BOT)

online & onsite

BOOK A SESSION

タイの主要政府機関の協力により設立された
HQ BIZ PORTAL



กรมสรรพากร
THE REVENUE DEPARTMENT



ธนาคารแห่งประเทศไทย

目的

- 承認・申請提出手続きを支援
- 地域統括本部にかかる許可の取得手続きを簡素化、手続きにかかる時間を短縮

提供しているサービス

インフォメーション
センター

相談対応サービス



セター首相の主な発言は次のとおり。

- 日本はこれまでタイに最も投資してきた国であり、タイはその恩を忘れない。
- 2023年12月、首相就任してから初めて日本を訪問する予定。



トヨタ自動車、覚書(MOU)を締結 タイにおけるカーボンニュートラルの達成に向けて協力

Toyota Motor signed a memorandum of understanding (MOU) to collaborate towards achieving Carbon Neutrality in Thailand.



2023年4月3日、Commercial Japan Partnership Technologies株式会社(CJPT)は、Charoen Pokphand Group (CP)ならびにトヨタ自動車株式会社と協力し、タイで覚書を締結



2023年4月3日、Commercial Japan Partnership Technologies株式会社(CJPT)は、SCGならびにトヨタ自動車株式会社と協力し、タイで覚書を締結



トヨタ自動車、覚書(MOU)を締結

タイにおけるカーボンニュートラルの達成に向けて協力

Toyota Motor signed a memorandum of understanding (MOU) to collaborate towards achieving Carbon Neutrality in Thailand.



Send biogas from CP's poultry farm in Thailand to Hokkaido, Japan, and test production of hydrogen which is then sent back to Thailand

タイにおけるCP社養鶏場からのバイオガスを北海道へ送り、水素の生産試験を実施、後に水素はタイへ再度輸送される

世界最大の独立型屋上太陽光パネルの設置

World's biggest stand-alone rooftop solar panel installation



タイのハイテク東部経済回廊(EEC)の中心部にあるサッカー場18個分を超える広さの屋上に、記録破りの再生可能エネルギープロジェクトが進行中。担い手は外国企業である関西電力同、日本第2位の電力供給会社は、欧州市場向けにファルケンの高性能タイヤを製造する工場の屋上に、世界最大の独立型屋上太陽光パネルを設置

タイにおける日系企業の長い歴史と成功

Long history & success of Japanese Companies in Thailand



タイにおける日系企業の長い歴史と成功

Long history & success of Japanese Companies in Thailand



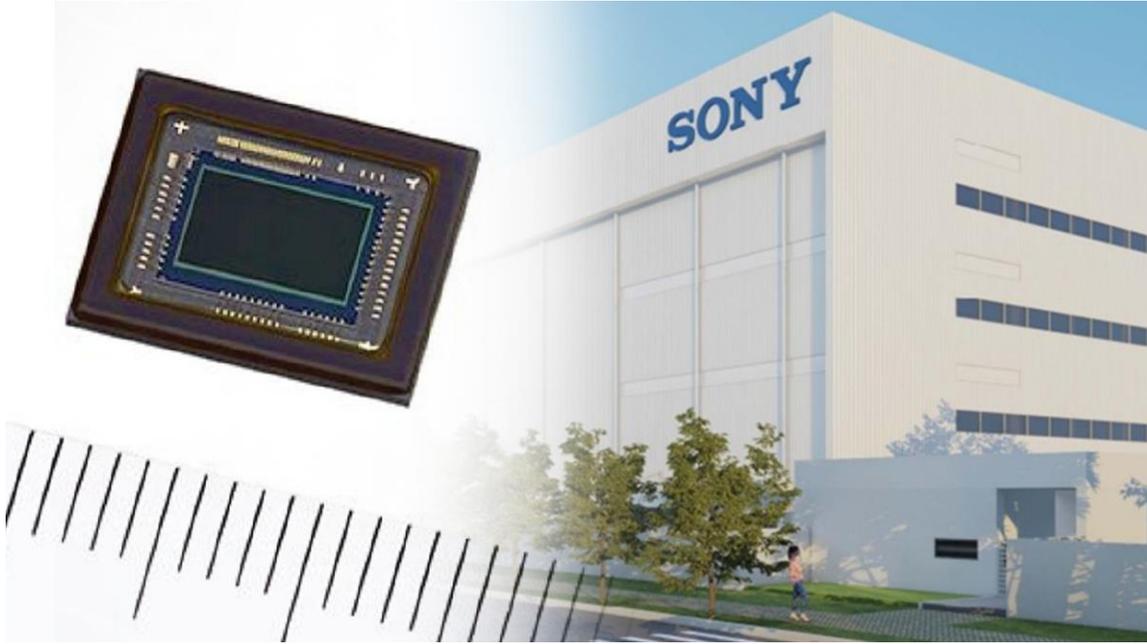
日系企業によるタイプロジェクトのご紹介

Highlight Projects of Japanese Companies in Thailand



日系企業によるタイプロジェクトのご紹介

Highlight Projects of Japanese Companies in Thailand





日系企業によるタイプロジェクトのご紹介

Highlight Projects of Japanese Companies in Thailand



TotalEnergies ENEOS は、タイ ラヨン県にある The CoorsTek 施設に新たに屋上とカーポートに太陽光発電 (PV) システムを設置

日系企業によるタイプロジェクトのご紹介

Highlight Projects of Japanese Companies in Thailand



「テラ、EV充電でタイ参入」

Terra enters Thailand with EV charging

BOIの投資奨励を受けた北陸企業の例

Example of Hokuriku Companies which promoted by BOI

The image displays a collection of logos for various Japanese companies, arranged on a blue background. The logos include:

- NACHI** (NACHI-FUJIKOSHI CORP.)
- YKK**
- TOYOX** (Connect to the Future)
- 武内プレス工業株式会社** (Taniwa Press Industry Co., Ltd.)
- JRM** (株式会社 日本抵抗器製作所 / JAPAN RESISTOR MFG. CO., LTD.)
- ccc** (株式会社CCイノベーション / CC Innovation)
- SANKO GOSEI LTD.** (三光合成株式会社)
- OYABE SEIKI** (INNOVATION FROM ZERO)
- DAIKYO** (since 1976)
- 轟産業** (TODOROKI)
- SankyoTateyama, Inc.**
- 東邦工業株式会社** (TOHO)
- SUKENO** (Global legwear company)
- ASAHI**
- 株式会社 碓井製作所** (USUI ENGINEERING WORKS CO., LTD.)
- TSUKIBOSHI**

日本におけるBOIの事務所

タイ王国大阪総領事館
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町
1-9-16 バンコク銀行ビル7階

Tel. : 06 6271 1395

E-mail : osaka@boi.go.th

※BOI大阪事務所の管轄エリアは、
関西、中国および四国

BOI Osaka

BOI Tokyo

タイ王国大使館経済・投資事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂
2-11-3 福田ビルウエスト8階
Tel. : 03 3582 1806
E-mail : tyo@boi.go.th